



# かけはし

鳥海の山をあふれて流れくる

白雪川は日にひかりつつ

賀祥山禅林寺 第四十世 山中 律雄

新葬祭ホールの名称は

「虹のホールしらゆき」

に決定!

弊社の二か所目となる葬祭ホールが、今年12月にかほ市三森にオープンいたします。名称を募集したところ57通の応募があり、最多の9通を占めた「虹のホールしらゆき」に決定しました。

命名の代表者に選ばれた平沢の佐藤さんは「いつも眺める鳥海山の白い雪。そして、にかほ市を流れる白雪川。優しい響きのしらゆきは終のセレモニーに相応しいと思っただから。」という理由をつけてくださいました。

ご応募者は7歳から82歳と幅広く、それぞれの思いを寄せていただきました。深く感謝を申し上げます。ありがとうございます。ありがとうございました。

地域の皆様に親しんでいただける葬祭ホールを目指してまいります。



初冠雪の鳥海山とにかほ市を流れる白雪川 (撮影/佐藤正人)



# この人に聞く

第6回

曹洞宗 天徳山 耕傳寺 第28世  
砂川眞一氏 (86歳)  
(にかほ市前川)

東南アジアや中国など、旧主要戦域や遺骨帰還のできない海上で、戦没者を慰霊するために遺族を主体とした慰霊巡拝が厚生労働省や日本遺族会、秋田県遺族連合会の主催で実施されています。この慰霊巡拝に長く携わってきた耕傳寺のご住職を訪ねました。

——慰霊巡拝に参加されるようになったきっかけをお聞かせください。

檀家に遺族会の会長をされている方がいて、「同行して供養してほしい」とお願いされたのがきっかけでした。平成元年から平成18年にかけて、中国・旧満州や東南アジア、ニューギニア、更に旧ソ連抑留者の墓地等に同行し

ました。

——慰霊のために僧侶が同行されるのは普通なのですか。

それが、僧侶も同行するのは全国的に見ても珍しく、戦死者が身内にいる場合を除き、例はないようです。私は奉仕のつもりで続けてまいりました。

——読経があるかないかでは厳肅さが違いますね。焼香を行うのですか。

現地の風習に合わせて献花で行っています。心に残るエピソードがあるので、慰霊巡拝する先の国が、必ずしも日本人に好意的であるとは限りません。それは、ニューギニアでのことでした。現地の市長が参列されておりましたが、読経の最中、けわしい顔をされ、私の方にどんどん向かって来るではありませんか。一瞬何事かと思いましたが、その市長は私に深々とお辞儀をした後、献花をしたのでした。

クリスチャンと思われる市長が、遠方から

来た日本の僧侶に対し、礼をつくして下さったことに深く感銘しました。

曹洞宗では「威儀いぎ即そく弘法こうぼう」といって、日常生活の立ち振る舞いの大切さを教えています。よく礼に始まり礼に終わるといいますが、そのことを異国の地で思い起こす出来事でした。

——戦後、70年を迎えようとしています。戦争を知らない世代にとっては遠い過去のことのように思ってしまうますが、現地では戦争を思わせるものはありますか。

いまだに飛行機や戦車の残骸が残っています。戦争の爪痕が消えることはありません。

——ご自身は戦争の体験をお持ちですか。

昭和20年頃、私は仙台の旧制中学校におりましたが、象潟の塩を作る工場に動員され、家に帰っていました。

象潟から近道を通って帰る途中、B29が現れ、急いで林の中に駆け込んだことを覚えています。その日、金浦が空襲に遭いました。後からわかったのですが、校舎が軍事兵舎と

## 「曹洞宗では日常生活の立ち振る舞いの大切さを教えています」

間違えられての空爆だったようです。

我が家に戦死者はいませんが、姉が満州からの引揚者で、帰ってから間もなく亡くなっています。

——中国・旧満州には特に思い入れがおりでしょうか。

慰霊巡拝で何度か訪問しています。満州には日本人の墓地があり、戦死者と自決者が眠っています。慰霊巡拝の訪問地の中で唯一、日本が土地を買って作った墓地となっています。

——ここには、各都道府県の慰霊碑が建立されており、秋田県の慰霊碑の「中日友情」は、県の会長から依頼され、私が揮毫したものです。

——最近、中国との関係が思わしくなくいようですが、どう思われますか。

関係を改善してほしいです。中国は、日本文化の発祥の地であり、私達、曹洞宗にとっては、宗祖道元が修行した大恩のある国なのです。ですから仲良くしていきたい。できれば、満州にもう一度行きたいと思っています。

——曹洞宗では、争いの原因は何であると説明していますか。

## 「己を知り自分を整えるために禅を組みます」

私達が、遠い昔からつくってきた悪業の原因は、「貪瞋癡の三毒」。いわゆる貪り、瞋り、癡かさが身と口と意に生じるためと説明しています。私たちは、そのことを悔い改めなければなりません。

己を知り、自分を整えるために禅を組みますが、継続することが肝心で日々精進していくことが大切です。

——殺伐とした事件が多くなってきました。原因は心の奥深いところにありそうですね。

欲がある限り争いは絶えません。しかし、生きることも欲があつてのこと。欲は程々ということですが。

また、早くお迎えが来てほしいという老人もいますが、それではいけません。いのちを大切に、天寿を全うするよう教えています。

——宗教者の役割が大きい時代ともいえませんね。

ご健康に留意されて、末永くお元気にお過ごしください。本日はありがとうございました。



にかほ市  
前川字久根添49  
☎0184-1  
381-2796

### 鎮魂に来て

### 長城の雷に遇ふ

はじめての慰霊巡拝で詠まれた俳句です。NHK「俳句入門」で入選されました。この他にも入選した20作あまりが象潟駅前「民芸茶房くまこ」に展示されています。(11月中)

# 虹のホール しらゆき

## 12月5日金 オープン!!



### 「虹のホールしらゆき」の特徴

#### 施設

- 葬儀式場 130席、会食場 80席。(一体利用により最大200席)
- 安置室兼親族控室 2部屋。
- バリアフリー設計。多目的トイレ・授乳室・差替室・喫煙室完備。
- 相談室兼キッズルーム。司式者控室。



#### 設備

- 全館冷暖房。
- 葬儀および法要祭壇。(各宗派対応)
- “思い出の写真” 放映システム。音響システム。
- 安置・宿泊用品完備。



## オープン前内覧会開催

## 12月2日火, 3日水, 4日木

皆様のご来場を心よりお待ちしております。

粗品  
贈呈



## まかせて安心…

お亡くなりになってから葬儀のすべてをしっかりとサポートいたします。

### 虹のホールなら心にゆとりが生まれます

- 会場づくりのための家中のかたづけは不要。  
ホール葬なら全ての設備が整っています。
- 自宅、お寺での葬儀では冷房暖房が大きな悩み。  
ホール葬なら全館、冷暖房完備。
- ホール葬ならお手伝いの方々の負担が軽くなります。
- 専門スタッフによるサポートがご供養に専念できる「心のゆとり」をもたらします。



### 万が一、ご自宅にご遺体をお連れできない場合でも、虹のホールは「ご遺体の安置」ができます。



- 病院などから直接お連れし、ホールのおちついた和室に安置いたします。
- 付添いの方の宿泊・仮眠にも配慮した専用設計。  
ご自宅のようにお使いいただけます。

### 病院からの搬送 24時間 いつでも承ります。

フリーダイヤル **0120-2468-08** ☎ **0184-62-8171**

(虹のホール しらゆき)

生前、ご葬儀のご相談承ります。



# 人形供養祭 開催

10月19日(日)虹のホールゆりに於いて人形供養祭を開催しました。今年も500名を超えるご来場者があり、「こういう機会を設けていただき感謝しています。」と大好評でした。

今野副社長の挨拶の後、清光院住職、泉流寺副住職の読経により供養をしていただきました。供養祭終了後は、恒例のお楽しみ抽選会で大いに盛り上がりました。



導師をお勤めいただいた清光院住職 佐藤良浩  
師より人形供養についてお話をいただきましたので抜粋してご紹介いたします。



皆さん、それぞれ人形に思い入れがあると思います。大切にしたい人形というのは魂が宿ると言いますが、人形も供養してもらいありがとうございますと思います。そもそも人形供養の起源というのは、江戸時代、子授かり観音へ子宝に恵まれない人が祈願し、子供を授かるとその子の健やかな成長を願い、そのお礼の意味を込めて人形を奉納したことが始まりと言われています。それが今では、大切にしていた人形を簡単に捨てることはできないことから、供養すると

いう形態に変わったと思われれます。魂が宿るのは何もの形だけではありません。針供養や包丁供養等があるようにどんな物でも大切にしていれば魂が宿ります。今の時代、お金を出せば大抵のものには手に入るのですが、壊れたら新しく買えばいいと簡単に捨てたりしますが、皆さんは、人形供養をきちんとしていただける人達ですから、全ての持ち物を大切にしてください。信じています。



## 短歌教室 開催中

弊社が主催するカルチャー教室の一環として、毎月1回、短歌教室を開催しております。

講師は、秋田魁新聞やNHKで選者や講師として活躍されているにかほ市院内の禅林寺住職 山中律雄師にご指導いただいております。

現在、参加者は6名で、全員が初心者です。前半は短歌の鑑賞を学び、後半は2首ずつ提出した歌を講師から添削していただくという内容となっております。

参加者のひとり「全員が初心者と聞いて安心しました。毎回がとても楽しみです」とご感想をいただいております。

興味のある方は、どうぞお気軽にご参加ください。

お問い合わせ

☎27-1718

短歌担当まで

## 「葬儀の費用について」

はじめて葬式を出すことになった時、一番の心配事は葬儀にかかる費用ではないでしょうか。

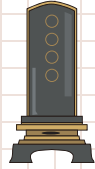
葬儀にかかる費用を大きく分けると「葬儀関係」・「飲食接待関係」・「寺院関係」の3つに分けられます。



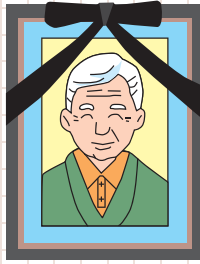
## 葬儀関係

葬式に必要な物品やサービス等です。

- たとえば、
- 祭壇
- 遺影写真
- 遺体を納める棺やご遺骨を入れる骨箱
- 位牌や塔婆など、その宗派で使用する物
- 地域の風習により葬列で必要となる葬具
- 祭壇や火葬場でお供えする花、菓子、果物等
- 病院からの搬送や火葬場への霊柩車の料金
- その他、葬儀社への施行料や施設の利用料等があります。



これらの項目にはそれぞれ数種類のランクがあり、お客様のご要望に合わせて、選択するようになっていきます。葬儀社によっては、これらをセットとしているところもあります。セットの内容は、会社によって様々ではありませのでセットの内容とオプションを確認する必要があります。



## 飲食接待関係

ご会葬者やご案内者にかかる費用です。人数やおもてなしの内容によって、金額が大きく増減します。

ひとつは、ご会葬に来られた方への返礼品・礼状です。必要数は故人の普段のお付き合いや喪主やご家族の職場関係を考慮し決定します。返礼品は返品が可能ですので、すこし多めに用意しておきます。

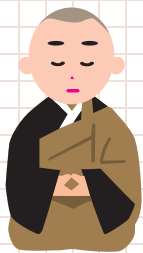
ご葬儀のご案内者やお寺様には、通夜振舞いや葬儀・法要後、お料理でおもてなしをします。お料理のほか、引出物、引菓子等により、1人あたりの単価は違ってきます。また、お手伝いの方への料理や引出物などの御礼が必要となります。



## 寺院関係

お寺への御布施、戒名料、血脈料など、宗派によって呼び方は異なりますが、司式者への費用です。

また、お寺様を何人お願ひするかによって変わります。



御布施を含む葬儀代金は、規模にもよりますが、100万円から200万円になります。実際は、戴いた香典や国民健康保険の被保険者が亡くなった場合、申請することにより支給される葬祭費等を充てることが出来ます。

以上、葬儀にかかる費用についてですが、家から初めて葬式を出す場合、この他に墓地や仏壇も必要になります。また、お寺の護国寺費といったことも考慮しなければなりません。

最近では、事前にどの位かかるのか相談に来られる方も多くなっています。いざという時、慌てなくて済みますので、御見積書を数社からとってみることもいいでしょう。何もわからず、葬儀社の言いなりになり、思いのほか高額になったということを防ぐことができます。

最近では、エンディングノートに関心をもたれる方もいて、以前に比べると自分の死について語ることは、タブーでなくなってきたように思います。自分が望まない葬儀をされることのないように元気なうちにどんな葬儀を希望するのか家族に伝えておくことも大切です。

(一級葬祭ディレクター)

# お客様の声

葬儀に対して何も知らない遺族にこそ細かくていいいにご説明頂きました。要望も受け入れて下さり、Mさんの誠実さややさしい笑顔に癒されました。自宅にいて下さると安心して葬儀のスタッフの方々もていねい誠実にとてもよかったです。〈K様〉

以前、他社を利用した親戚が「JAさんは説明が丁寧でわかりやすい」と感心していました。これからも丁寧でわかりやすい説明を心がけてください。〈T様〉

真夜中に病院から搬送していただき、ホールで寝泊まりしての家族葬でしたが、スタッフの方々のすべてにおいて、親切・丁寧・温かみのある対応で、不安なく感動的な葬儀ができました。本当にお世話になりました。ありがとうございました。〈K様〉



## JA葬祭みどりの会

### 会員募集中

入会金1万円で終身会員となり、ご家族（同居）  
どなた様でも特典をご利用いただけます。

お問い合わせ・申し込み

株式会社ジェイエイゆり葬祭センター  
又はお近くのJAへ！

## 編集 後記



いよいよ新しい葬祭ホール「虹のホールしらゆき」がオープンします。

しらゆき。地元へ密接で、優しい感じの名称をいただきました。私達も名前に恥じぬよう、地元の皆様に頼りにされるよう努めてまいります。

気ぜわしい世の中ではありませんが、ふと立ち止まり、草木に目をやり写真を撮ったり句や歌を捻るといいうのもまた乙なものであります。

今回取材した耕傳寺住職は、俳句の達人で、これまでNHKの「俳句入門」や新聞、週刊誌で数多く入選されています。八十八歳になったら句集を出すことが夢だそうです。暗いニュースの多いこの頃、ちよっとした心のゆとり、必要だと思いませんか。五・七・五・七・七で歌ってみましょう。短歌教室では初心者に参加をお待ちしています。（正）



**(株)ジェイエイゆり葬祭センター**  
本店 / 〒015-0852 由利本荘市一番堰200-1  
**0120-2468-08**  
☎ 27-1718 FAX 27-1715  
メールアドレス: jayurisousai@clock.ocn.ne.jp

**JA葬祭 虹のホールゆり**  
由利本荘市川口字八幡前41-1  
☎ 23-7716 FAX 23-7717

**仁賀保営業所**  
にかほ市平沢字宮田37-1  
☎ 62-8171 FAX 62-8172

**年中無休・24時間受付**